



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月10日

上場会社名 エスケー化研株式会社
 コード番号 4628 URL <https://www.sk-kaken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 藤井 実広
 (氏名) 竹内 正博
 TEL 072-621-7720

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	72,165	6.9	7,590	8.4	9,919	6.6	6,875	7.5
2022年3月期第3四半期	67,521		8,281	12.1	9,304	31.5	6,394	30.0

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 9,349百万円 (24.4%) 2022年3月期第3四半期 7,516百万円 (63.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	2,549.85	
2022年3月期第3四半期	2,371.56	

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第3四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。これにより、売上高につきましては、対前年同四半期増減率は記載していませんが、営業利益以下の利益につきましては、当該会計基準等を適用したことによる数値への影響がありませんので対前年同四半期増減率を記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	167,329	139,914	83.6
2022年3月期	157,468	131,643	83.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 139,914百万円 2022年3月期 131,643百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		400.00	400.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				400.00	400.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2022年3月期期末配当金の内訳 普通配当 100円00銭 特別配当 300円00銭

2023年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 100円00銭 特別配当 300円00銭

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	91,000	3.1	9,700	6.8	10,800	16.5	7,400	16.2	2,744.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	3,134,777 株	2022年3月期	3,134,777 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	438,469 株	2022年3月期	438,469 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	2,696,308 株	2022年3月期3Q	2,696,310 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
(収益認識関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続くものの、行動制限や水際対策の緩和等により、社会経済活動に回復の動きが見受けられました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化、資源価格や原材料価格の高騰及び円安による物価上昇等、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

建築塗料業界におきましては、都市部や首都圏を中心とした大規模再開発案件の需要や戸建と集合住宅等民間の改装需要が持ち直してきました。一方では、慢性的な人材不足による現場技術者及び現場作業員の確保と育成が大きな課題であり、建築費・人件費の高騰等厳しい市場環境が続いております。

このような状況下、当社グループは、原価の低減と経費削減に努めるとともに、引き続き、新築市場だけではなく膨大なストックを有するリニューアル市場において、当社の技術革新による製品、超耐久・超低汚染塗料、地球温暖化現象に対応した省エネタイプの遮熱塗料、新型省力化建材、オリジナルの高意匠性塗材や耐火被覆材・断熱材等の拡販に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は、721億65百万円（前年同四半期比6.9%増）となりました。利益面におきましては、価格改定や経費削減等を行いました。営業利益は、75億90百万円（同8.4%減）、経常利益は、為替変動の影響等により、99億19百万円（同6.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、68億75百万円（同7.5%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①建築仕上塗材事業

建築仕上塗材事業におきましては、新築需要は減少いたしました。リニューアル市場においては超耐久性塗料や超低汚染機能で差別化された省エネタイプの遮熱塗料等の販売を行なったことにより、売上高は652億47百万円（同6.4%増）と前年同四半期に比べて39億12百万円の増収となりました。セグメント利益は85億50百万円（同8.5%減）と前年同四半期に比べて7億92百万円の減益となりました。

②耐火断熱材事業

耐火断熱材事業におきましては、首都圏、都市部の再開発事業における受注が続いており、売上高は52億18百万円（同10.0%増）と前年同四半期に比べて4億76百万円の増収となりました。セグメント利益は6億16百万円（同26.8%増）と前年同四半期に比べて1億30百万円の増益となりました。

③その他の事業

その他の事業におきましては、売上高は16億99百万円（同17.7%増）と前年同四半期に比べて2億55百万円の増収となりました。セグメント利益は74百万円（同25.4%増）と前年同四半期に比べて15百万円の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べて98億61百万円増加し、1,673億29百万円（前連結会計年度末比6.3%増）となりました。

増加した主なものは、現金及び預金51億96百万円（同4.9%増）、投資有価証券45億99百万円（同152.4%増）、受取手形及び売掛金12億84百万円（同7.6%増）、電子記録債権11億75百万円（同58.1%増）、減少した主なものは、有価証券36億71百万円（同100.0%減）であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて15億90百万円増加し、274億15百万円（同6.2%増）となりました。

増加した主なものは、支払手形及び買掛金21億28百万円（同28.8%増）、未払金4億61百万円（同8.4%増）、減少した主なものは、未払法人税等15億47百万円（同61.6%減）であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて82億70百万円増加し、1,399億14百万円（同6.3%増）となりました。

増加した主なものは、親会社株主に帰属する四半期純利益を含む利益剰余金57億96百万円（同4.3%増）、為替換算調整勘定24億77百万円（同156.9%増）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、計画通り推移しており、2022年5月13日に公表しました2023年3月期の連結業績予想通期に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	106,717	111,914
受取手形及び売掛金	16,837	18,122
電子記録債権	2,022	3,198
有価証券	3,671	—
商品及び製品	1,925	1,969
仕掛品	1,082	1,294
未成工事支出金	195	359
原材料及び貯蔵品	4,054	4,475
その他	727	773
貸倒引当金	△33	△9
流動資産合計	137,200	142,096
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,664	3,581
機械装置及び運搬具(純額)	190	187
土地	8,213	8,263
建設仮勘定	13	90
その他(純額)	802	932
有形固定資産合計	12,884	13,056
無形固定資産	751	850
投資その他の資産		
投資有価証券	3,017	7,617
繰延税金資産	64	20
退職給付に係る資産	1,338	1,363
その他	2,328	2,471
貸倒引当金	△117	△146
投資その他の資産合計	6,632	11,325
固定資産合計	20,267	25,233
資産合計	157,468	167,329

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,381	9,510
短期借入金	3,110	3,373
未払金	5,490	5,951
未払法人税等	2,513	966
賞与引当金	1,580	1,051
役員賞与引当金	82	61
製品保証引当金	108	87
その他	1,723	2,146
流動負債合計	21,991	23,148
固定負債		
繰延税金負債	87	306
役員退職慰労引当金	1,232	1,247
退職給付に係る負債	151	145
その他	2,362	2,568
固定負債合計	3,833	4,266
負債合計	25,825	27,415
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,662	2,662
資本剰余金	3,137	3,137
利益剰余金	133,740	139,537
自己株式	△9,518	△9,518
株主資本合計	130,021	135,818
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	4
為替換算調整勘定	1,579	4,057
退職給付に係る調整累計額	39	34
その他の包括利益累計額合計	1,621	4,095
純資産合計	131,643	139,914
負債純資産合計	157,468	167,329

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	67,521	72,165
売上原価	46,639	51,566
売上総利益	20,882	20,599
販売費及び一般管理費	12,600	13,008
営業利益	8,281	7,590
営業外収益		
受取利息	150	356
受取配当金	0	0
仕入割引	42	35
為替差益	745	1,809
為替換算調整勘定取崩益	23	—
雑収入	85	156
営業外収益合計	1,048	2,357
営業外費用		
支払利息	18	22
雑損失	7	5
営業外費用合計	25	28
経常利益	9,304	9,919
税金等調整前四半期純利益	9,304	9,919
法人税、住民税及び事業税	2,707	2,790
法人税等調整額	203	254
法人税等合計	2,910	3,044
四半期純利益	6,394	6,875
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,394	6,875

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	6,394	6,875
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	1
為替換算調整勘定	1,120	2,477
退職給付に係る調整額	0	△5
その他の包括利益合計	1,121	2,474
四半期包括利益	7,516	9,349
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,516	9,349
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建築仕上 塗材	耐火 断熱材	計				
売上高							
日本	53,055	4,631	57,687	1,443	59,130	—	59,130
アジア	8,279	110	8,390	0	8,390	—	8,390
顧客との契約から生 じる収益	61,334	4,742	66,077	1,443	67,521	—	67,521
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	61,334	4,742	66,077	1,443	67,521	—	67,521
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	0	1	1	△1	—
計	61,335	4,742	66,078	1,445	67,523	△1	67,521
セグメント利益	9,342	486	9,828	59	9,888	△1,606	8,281

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種化成品、洗浄剤等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,607百万円、セグメント間取引消去1百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建築仕上 塗材	耐火 断熱材	計				
売上高							
日本	55,237	5,154	60,392	1,698	62,091	—	62,091
アジア	10,009	64	10,074	0	10,074	—	10,074
顧客との契約から生 じる収益	65,247	5,218	70,466	1,699	72,165	—	72,165
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	65,247	5,218	70,466	1,699	72,165	—	72,165
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	0	1	1	△1	—
計	65,247	5,218	70,466	1,700	72,167	△1	72,165
セグメント利益	8,550	616	9,166	74	9,240	△1,650	7,590

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種化成品、洗浄剤等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,652百万円、セグメント間取引消去1百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」に記載のとおりであります。